

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 月 1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーションⅢ English Communication Ⅲ		
対象年次 2 年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2Ta	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 山崎 祐一 /Eメールアドレス: yamasaki@nagasakipu.ac.jp /研究室:非常勤講師控室 /TEL: (0956)47-2191 /オフィスアワー:授業の前後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法) /授業到達目標 授業のねらい: 英語表現を、機能やトピックごとに提示し、タスク・ベースの活動に取り組むことにより、英語を用いた幅広いコミュニケーション能力を育成する。 授業方法: 単なる機械的な反復演習(mechanical practice)に頼るのではなく、学習者にとって身近な意味のある価値のあるもの(meaningful learning)として習得する。主に、映像を用いペアワーク形式で発音の明瞭さと会話の流暢さに関して強化する。リスニングとスピーキングを重視した学習者中心の授業展開。異文化理解に関しては、担当者の体験をもとに講義する。 授業到達目標: 話者の意図や大まかな話の内容を即座に捉えることができるようになることを目標とする。様々な状況で英語を使ってうまく機能し、適切に対応していくことができるようになることや、各々の場面に相応しい英語表現を機能やトピックごとに理解し、実践的な英語コミュニケーション能力の習得を目指す。			
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) リスニングやスピーキングの活動を中心に、その場面に相応しい英語表現を機能やトピックごとに提示し、実用的な英語の習得を目指す。リーディングの中で、英語圏と日本における思考様式の違いを通して、それぞれの文化的な背景やマナーについても考え、異文化理解に対する意識の向上と、異質なものを容認する態度について考える。 第1回 English Pronunciation 第2回 Greeting and Introductions (1) 第3回 Greeting and Introductions (2) 第4回 Making Appointments and Reservations (1) 第5回 Making Appointments and Reservations (2) 第6回 Making Appointments and Reservations (3) 第7回 Review 第8回 Midterm Exam 第9回 Requesting Favors (1) 第10回 Requesting Favors (1) 第11回 Looking for Things 第12回 Food and Drink (1) 第13回 Food and Drink (2) 第14回 Shopping 第15回 Review and Final Examination			
キーワード	異文化間コミュニケーション、異文化理解、実践的英語運用能力、発音		
教科書・教材・参考書	LA Beat (朝日出版社)		
成績評価の方法・基準等	筆記試験(70%)、クイズ、授業への積極的参加状況(30%)を総合して評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			